



報道発表資料

2000年10月30日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、新世代 BtoB サーバー「Asteria」を発表

～ ソニー株式会社が、VAIO などの部材調達に採用を決定 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎）は、2000年10月30日、XML ネイティブの BtoB（企業間電子商取引）サーバー「**Asteria**」（アステリア）を発表しました。**Asteria** は XML 専門ソフトウェア企業であるインフォテリアが各種 BtoB フレームワーク^{*1}の実装において要求される高度な技術やノウハウを結集して開発したサーバーソフトウェアです。

Asteria は、インターネットを介したサーバー対サーバーでのデータの入出力、データ形式の変換、ビジネストランザクションの管理など、BtoB に必要な機能に最適化された強固なアーキテクチャを有しています。RosettaNet（ロゼッタネット）^{*2}をはじめとする各種 BtoB フレームワークに対応したビジネスプロトコルを組み込むことで、異なるシステムを持った取引先との間で BtoB システムを構築したり、マーケットプレイスに接続することができます。

こうした特長を評価し、ソニー株式会社が、世界各国の調達先ネットワークを対象とした VAIO などの部材調達システムとして **Asteria** の正式採用を決定しました。

Asteria の特長は以下の通りです。

（１）XML ネイティブ

内部モジュール間・インターネット側・イントラネット側との通信には、全てにおいて XML を採用した一貫性あるアーキテクチャを採用しており、取引先やマーケットプレイス、そして社内データベースや ERP システムなどとの高接続性を実現しています。

（２）ビジネスプラグイン

RosettaNet をはじめとする BtoB のための各種ビジネスプロトコルを、プラグインとして装着することで、実装リードタイムを大幅に短縮することができます。またビジネスプロトコルの処理が **Asteria** 内部で完結していますので、社内システムとのインテグレーション

ンでは各ビジネスプロトコルの細かなシーケンスを意識する必要がありません。

(3) B2B アプライアンス

サーバーソフトウェア以外に、株式会社デジタルデザインとの提携により世界初の B2B ルーター（専用ハードウェア）である「**Asteria.Planet**」(アステリア プラネット)のラインナップも用意しました。標準ビジネスプロトコルのネットワークに中小規模の事業者が低コストでかつ容易に参加できる、初めてのプラグアンドプレイのソリューションです。

Asteria の導入決定にあたって、ソニー株式会社パーソナル IT ネットワークカンパニーのバイスプレジデント田谷善宏氏は「ソニーは、ブロードバンド時代をリードする e-Sony 構想の一環として、ビジネス上の様々な事業プロセスにおけるデジタル化を積極的に進めており、VAIO を中心とする IT 商品の新たなオペレーション構築においても継続的投資を行っています。さらにこれを推し進めるために、ロゼッタネットを積極的に活用してまいります。本日インフォテリアから発表された **Asteria** は、ロゼッタネットを幅広く普及させる仕組みに加え、将来的発展性も備えているため、ソニーのネット調達 WEB である SPIRITS に実装するのに最適と判断しました。これらの取り組みにより、市場ニーズや動向に迅速に対応できる一気通貫のバリューチェーンの実現が可能になると確信しています。」と述べられました。

インフォテリア株式会社の平野洋一郎代表取締役社長は、「**Asteria** とは、ギリシア語で『星座』の意味です。輝くビジネスの星々を繋いで、グローバルな BtoB ネットワークの実現と普及に大きな役割を果たすよう期待を込めて名付けました。今回、**Asteria** がソニー株式会社の調達システムに採用されたことで、その品質と価値が証明されたとも言えます。今後 RosettaNet の導入を通じて、取引先を含めたソニーのバリューチェーン強化はもちろんのこと、国内外の企業における BtoB システムの導入に貢献していきたいと考えています。」と述べました。

Asteria は、まず RosettaNet ビジネスプラグインを装着したバージョンを 2001 年 1 月に出荷し、以後様々な BtoB フレームワークに対応したバージョンを順次提供していく予定です。RosettaNet ビジネスプラグインによって **Asteria** が RosettaNet の規定する複雑な企業間プロセスの処理を全て内部に完結させるため、社内システムとの接続を行うだけで短期間に稼動することができます。また、成長を続ける RosettaNet の仕様に柔軟に適應し、主たる PIP に標準対応しています。「**Asteria**」の価格は 2,400 万円（税別）から、ハードウェアとして提供する「**Asteria.Planet**」の価格は 95 万円（税別）からとなります。これらの製品は、日本語版のほか、英語版も順次発売する計画です。

インフォテリア株式会社について

インフォテリア株式会社は、1998年、日本初のXML専門ソフトウェア会社として設立されたXML分野のリーディングカンパニーです。東京と米ボストンに拠点を置き、世界市場に向けてXML製品の開発と販売を行っています。インフォテリアでは、先進のXMLテクノロジーをベースにXMLの普及を促進するコンポーネント製品や、企業間電子商取引(BtoB-EC)および企業間アプリケーション統合をXMLベースで行うためのソフトウェアを提供しています。

<http://www.infoteria.com/>

#

<お問い合わせ先>

info@infoteria.co.jp

(電子メール)

<http://www.infoteria.com/>

(ウェブサイト)

